

「学校評価」まとめ

【自己評価】より

教職員が情熱を持って、きめ細かな個別指導を行い、規律ある授業を推進した結果、着実に全体の学力を向上させることができた。来年度は「家庭学習の手引き」を作成して、家庭との連携を充実させたい。

生徒指導については、生徒の小さな変化も見逃さないように、各教職員で情報交換に努め、一人ひとりと向き合うことで、十分な対応がとれた。また、「忘れ物をしない」「自分からあいさつをする」「ヘルメットをかぶる」という三つの目標を集会のたびに確認して、生活習慣と規範意識の向上に努めた。その結果、生徒全員が1年間たいへん落ち着いた学校生活を送ることができた。

健康教育は年間を通して計画的に行えた。食育や薬物乱用防止や救急法についても、講演や実習を行うことで意識を高められた。また校内の施設・設備についても、大切に使用するとともに、安全面の管理にも努めた。

部活動やボランティア活動についても学校全体で熱心に取り組めた。部活動については、生徒数の関係で再編成も考慮する必要がある。

情報教育については、設備も揃ってきたので、今後も研修を充実させたい。また、総合的な学習の時間では、職場体験学習やノーマライゼーション体験を通して「生きる力」を養うことができた。また、「仲吉ノート」を活用して、自分を見つめる機会も持つことができた。

人権教育については、様々な人権問題について学び、地域教材にも取り組めた。今後も、人権意識を育てて、あたたかい仲間づくりを進めていきたい。

特別支援教育については、家庭との連携を取りながら、生徒が生き生きと個別学習に取り組めることができた。今後も生徒の習熟度に応じた学習形態を研究していきたい。

学校事務については、その状況に応じた効率的な対応ができた。

【生徒アンケート】より

学習については、学校・家庭とも8割近くの生徒が目標を持って前向きに取り組んでいる。他学年に比べて、2年生がいずれも低くなっている。今後は2年生の学習意欲の向上や学習習慣の定着を図りたい。

通知票やテストの成績表については、8割の生徒が肯定的にとらえ、自己の学習に役立てている。

健康教育については、8割近くの生徒が肯定的にとらえている。

進路指導については、学年が上がるにつれ肯定的にとらえる生徒が増えている。学校行事については、時期や内容、回数とも肯定的にとらえている生徒が多い。学校の施設・設備についても、7割以上の生徒が整っていると答えている。今後は、それらの管理を十分に行うとともに、使用する子どもたちにも大切に扱うように指導を徹底していきたい。

人権教育についても意識は高い。今後は日常生活での人間関係をより良いものとしていきたい。また、生徒が相談しやすい環境も作っていきたい。

人権学習や道徳の時間に自らの意見を発表できている生徒が少ない。子どもたちが本音で語り合える時間にするため、授業改善に取り組んでいきたい。

「仲吉ノート」の活用に対する評価が4割を切っている。本校独自の「仲吉ノート」が十分に活用できるよう職員研修を重ねるとともに、子どもたちにとって「仲吉ノート」が身近なものになるよう使用法についても見直しをしたい。

7割以上の生徒が、部活動・ボランティア活動に積極的に参加できている。

8割近くの生徒が、生徒会活動（専門委員会を含めて）に積極的に取り組んでいる。今後はあいさつ運動や校歌斉唱等の指導にも力を入れ、自ら周辺の環境を整えられるような愛校心を高めていきたい。

全体的に、生徒自身は毎日の学校生活に真剣に取り組めており、回答からも本校に対する前向きな思いが感じられた。

すべての生徒がすべてに満足をしているわけではないことを肝に銘じ、明日からの教育活動に邁進していきたい。

《 学校生活に対する意見 》

続けて（増やして）ほしい行事

- ・球技大会
- ・体育の行事
- ・文化祭
- ・3年生激励会
- ・体育祭
- ・文化祭
- ・修学旅行
- ・アドプトプログラム
- ・餅つき
- ・カルタ取り大会
- ・阿波市音楽会

なくしてほしい行事

- ・歯磨き教室
- ・防災訓練
- ・体育祭
- ・修学旅行
- ・参観日
- ・文化祭
- ・総体壮行会
- ・人権問題意見発表会
- ・大掃除
- ・生徒会総会
- ・3年生激励会
- ・「仲吉」タイム

その他

- ・給食の量を増やしてほしい。
- ・給食の時間の音楽がうるさい。
- ・月曜日は5時間授業がいい。
- ・体育の時間を増やしてほしい。
- ・休み時間が短い。
- ・給食の時間を早めてほしい。
- ・授業中の私語が気になる。
- ・掃除のできが気になる。
- ・2組との授業を増やしてほしい。
- ・体育祭はいらぬと思う。

【保護者アンケート】より

ほぼ8割の保護者の方から、本校の学校運営（教育活動・安全性・学習指導）について、高い評価をいただいている。

昨年度と比較して、特に評価が上がっている項目

「本校のPTA 役員の選出方法は、適切である。」+ 8 %

「PTA 行事に、保護者が積極的に参加している。」+ 5 %

「年間行事の中で、行事の回数は適切である。」+ 7 %

「学校は、生徒指導を適切に行い、生徒の心身の向上に努めている。」+ 7 %

「学校は、生徒が学習に取り組む雰囲気が作られている。」+ 23 %

「学校の施設や設備は、美しく整っている。」+ 7 %

「学校は、保護者や地域の人々と情報交換する機会を定期的に持っている」+ 7 %

本校の成績表については、本年度より個人の希望に応じて順位を記入することにした。そのためか、昨年より「よくわかる」と答えた保護者の割合が増加しており、8割以上の保護者から、現状の記載方法について理解されているようである。

人権教育・進路指導・健康教育・部活動についても、8割近い高評価を得ることができた。今後も連携を図っていきたい。

PTA 活動についてもある程度の評価を頂いているが、「わからない」という回答も若干見られた。活動についてのご理解・ご協力を得られるように広報に努めたい。

生徒指導についても8割近くの保護者が「あてはまる」と答えおり、ある程度ご理解いただいている。今後も、家庭と連携をとり、生徒の生活習慣や規範意識の育成に、継続的な指導を心がけたい。

施設・設備の美化や安全性についても高い評価をいただいた。

地域との連携を充実させるためにも、「開かれた学校」づくりをめざし、今後も情報を発信していきたい。